

あわびの里づくり祭
 稚貝の放流・魚料理・ブナの植樹
 約200人が海の資源育成を体験

10月31日、岩館漁港近くで「あわびの里づくり祭」が開催され、参加者は約1,400個の稚貝を放流しました。

この祭は、あわびの里づくりをたくさんの人が体験することで、海の資源育成と地域住民との交流を両立させようと白神八峰商工会の主催で行われ、約200名が参加しました。

開会式では、白神八峰商工会の大森三四郎会長が「私が子どもの頃はアワビがたくさんいました。このあわびの里づくり事業を通じて、町外から訪れた方が地域住民と交流し、八峰町が心のふるさとと感じて



願いを込めてアワビを放流



昼食は海の幸を存分に堪能

もらえるようにしたい。」と挨拶。会場に訪れた寺田知事は「八峰町の自然を生かした特色のあるまちづくりを続けてください。」とこの活動への期待を述べました。

この後、参加者は岩館分港に移動し、カキの貝殻にアワビの稚貝5個ほどつけたものを、順調に成長することを願いながら海へ放流していました。

放流後は、アワビ炊き込みご飯やアンコウ鍋、鮭のチャンチャン焼きなどの昼食が参加者に振る舞われ、海の幸を存分に堪能。その後、ナメトコ沢でブナの植樹を行い、参加者は、豊かな森づくりは、豊かな海づくりにつながる事を確かめました。

会員の技術講習も兼ね汗流す！
 八峰町シルバー人材センター
**「道の駅」松の剪定
 ボランティア**

八峰町シルバー人材センター(中嶋茂光会長)が「道の駅みねはま」の松の剪定をボランティアで行いました。

この活動は会員の技術向上を兼ねて毎年行っているもので、造園会社OBの本多安雄さんの指導のもと、会員約30名が松の剪定に汗を流しました。

八峰町シルバー人材センターでは、松の木の剪定のほか、皆さんの生活に役立つ様々な作業を請け負っています。まだまだ現役のシルバーパーワーを活用してみませんか？

●お問い合わせ 八峰町シルバー人材センター ☎70-3377



庭のお手入れはおまかせください

心地よい汗をかき笑顔でプレー
**「第1回八峰町ナイター
 ソフトバレーボール大会」**



優勝した好球倶楽部 Aチーム

10月6日から毎週火・金曜日の日程で八峰町ナイターバレーボール大会が町と町バレーボール協会の主催で行われました。

ソフトバレーボールとは、女性が2人以上の4人制で、ラリーポイント制の1セット15点、3セットマッチで行われます。ボールも柔らかく大きめのものを使用し、ネットも低く誰でも気軽に楽しめるスポーツです。

今年10チームが参加し、毎回珍プレーや好プレーが続出する試合が繰り広げられていました。

最終日には、リーグ戦の成績により、1部と2部に分かれて決勝トーナメントが行われ、見事、好球倶楽部Aチームが優勝しました。



一生懸命走りました

スポーツの秋
ランナーたちが健脚を競った

**第8回JA秋田やまもと
合併記念駅伝**

10月29日、第8回JA秋田やまもと合併記念駅伝大会が、峰栄館からスタートして約6.2キロのコースで行われ、参加した小中学生のランナーが健脚を競いました。

大会には、中学生の部14チーム、小学生の部4チームが参加し、号砲で一斉にスタート。たすきを次の走者につないだとたんに倒れ込む姿も見られ、ランナーたちは6区間を懸命に走りきりました。

競技の結果は、小学生の部では能代山本JAC―Bチームが優勝。中学生の部では覇走A(能代一中)が優勝しました。

10月27日、第1回総合振興計画審議会がファガスで行われました。

この審議会は、町政運営の基本として最上位に位置づけられる、総合振興計画を策定するもので、公募などで選ばれた20人の審議委員が出席しました。はじめに加藤町長が「委員の皆さんの知識と経験を生かして活発な議論のもと、この計画を作り上げてください。」と挨拶。その後、総合振興計画の概要説明や策定スケジュール、住民アンケートの結果を説明しました。

この審議会では、平成19年度から平成28年度までの基本構想と平成19年度から平成23年までの前期基本計画を話し合っていたことになっています。



審議委員へ委嘱状を交付

町の将来像づくりがスタート

第1回総合振興計画審議会



一段と凛々しくなったワンちゃんたち

10月30日、サルを追い払う犬、「モンキードック」の基礎訓練修了認定会がファガス駐車場で行われました。

この事業は、サルを追い払う犬を養成して、サル被害を軽減しようとするもので、警察犬の訓練をしていた袴田与左衛門さん(能代市)のもと、16回の基礎訓練を終えた町内外の犬6頭が認定を受けました。

この事業を県から委託されている今井康仁さんは「11月からは本格的に山に入つての訓練を行います。リードを外して行いますが、人に危害を加えない様に訓練をしています。ベストを着用していますので野犬と間違えないようご協力をお願いします。」と近隣の協力を求めたのと同時に、この活動の効果への自信をのぞかせていました。

新たなサル害対策に向けて
ワンちゃんが奮闘

**モンキードック
基礎訓練修了**

10月25日、八森地区の3子ども園合同で「こどもブリコまつり」が開催され、会場となった観海子ども園の大ホールでは大勢の園児が集合しました。会場では催し物として紙などで作った露店が出店され、園児たちはこの日のために一生懸命準備しました。

園児による元気太鼓で幕があくと、一斉にお目当ての出店へ駆け寄っていききました。

ペットボトルで作った魚が泳いでいる「つりぼり屋」では、園児たちは魚を釣り上げようと夢中になったりと、元気いっぱいにはしゃいでいました。

また、最後には「みこしの滝浴び」を再現。「わっしょい、わっしょい。」と元気いっぱい担ぎ、八森の伝統行事を体験していました。



海中散歩楽しいな!

3子ども園のお友達と交流したよ

「こどもブリコまつり」